

東日本大震災の発災から5年目をむかえました。

しかしながら、校庭に仮設住宅が建ち並ぶ中学校、仮設校舎から巣立つ小学生、自宅から通学することが出来ない小中学生、地域の未来を担う子どもたちの学習環境・教育環境が十分に整っているとは言い難い状況が、未だ続いています。

この「国難」から本当の意味での「復興」を成し遂げて行くには、まだまだ沢山の時間とエネルギーが必要です。鶴岡八幡宮「槐の会」では、復興のその先にある「未来」を担う子どもたちが健やかに伸びやかに育まれるよう、様々な角度から息の長い応援を続けて行きたいと考えています。

「こころの自由帳」は、これまでの支援活動を通じてご縁が結ばれた被災地の小中学生の皆さんから、自由な表現方法でお寄せいただいた「今の気持ち」を多くの皆様にご紹介し、応援メッセージや表現作品の交流も行って、お互いの「こころ」を、固く強く、結んで行こうという活動です。

今回で4回目の開催となりますが、前回同様、鶴岡八幡宮と歴史のご縁の深い奈良・東大寺のご協力を得て、東大寺境内を中心とした奈良市内における作品展も予定しております。首都圏・関西圏を中心に、日本全国の皆様が震災復興への関心をお寄せ戴く契機となることを願います。

●昨年度の開催の様子

平成26年10月の1カ月間、寄せられた作品約350点に加え、平成24年・25年に頂いた作品も併せて、東大寺ほか奈良市内2カ所で展示しました。その後、鎌倉・鶴岡八幡宮での展示をはじめ、鎌倉市立第一中学校、江ノ電車両内など巡回展示を実施しました。



募集テーマ	「こころの自由帳 ～とどけ！ぼくたち・わたしたちの気持ち～」 絵、写真、詩、作文、和歌、習字など自由な方法で、今、感じていること、考えていることを表現してください。
募集期間	平成27年7月1日(水)～平成27年9月10日(木) ※応募期間を過ぎても作品の受付を致しますので、ご連絡ください。
応募方法	所定の応募票・作品を同封の上、学校又は団体単位で下記宛郵送により応募ください。 〒248-8588 神奈川県鎌倉市雪ノ下2-1-31 鶴岡八幡宮社務所内 槐の会事務局
展示	①奈良展(東大寺)平成27年10月1日～平成27年10月15日 ②鎌倉展(鶴岡八幡宮)平成27年11月5日～平成27年12月3日 ※その他、奈良市内・鎌倉市内の学校及び教育施設などでの巡回展示や、Webへの作品掲出を予定しています。尚、展示場所・方法及び期間は変更する場合があります。
留意事項	1. 応募作品は槐の会に寄贈戴きます。作品の返却は致しません。 2. 応募作品の著作権及び使用权は、槐の会に帰属するものとします。 3. 作品は、槐の会及び本事業の協力団体である鶴岡八幡宮及び東大寺の企画・刊行物・Web等に掲載し、復興支援の広報活動に使用することがあります。 4. 応募者の個人情報、展示会に関わる事項以外には利用しません。
主催	鶴岡八幡宮 槐の会
協力	東大寺(奈良県奈良市)・鶴岡八幡宮(神奈川県鎌倉市)
後援	宮城県PTA連合会・相馬地方PTA連絡協議会・神奈川県PTA協議会・奈良市PTA連合会・宮城県教育委員会・福島県教育委員会・神奈川県教育委員会・奈良市教育委員会・鎌倉市教育委員会・江ノ島電鉄株式会社・河北新報社・神奈川新聞社・鎌倉市観光協会 ※申請中の団体も含まれます。

鶴岡八幡宮



槐の会

槐の会事務局 〒248-8588 鎌倉市雪ノ下2-1-31 鶴岡八幡宮社務所内

[電話]0467-22-0315 [FAX]0467-22-4667 [E-mail]mail@enjunokai.jp

[槐の会URL]http://www.enjunokai.jp [鶴岡八幡宮URL]http://www.hachimangu.or.jp/